



なにごとにもチャレンジを

北陸学院大学
同 短期大学部 学長 三浦 正



みなさんは、本日から新しい生活が始まりました。この生活を、新しい自己の出発点としたらいかがでしょう。

人は誰でも誕生以来、時の流れの節目毎に「自己を見失う危機 (Identity crisis)」「自己崩壊の危機」に遭遇し、その都度それを乗り越え、自己変革を遂げて来ました。この時期、みなさんと同じような場面にある幼い子どもたちの姿を思い浮かべてみましょう。親許を離れられなかった子どもたちは、幼稚園や保育所での最初の時期、そこまで送って来てくれた親と別れ、不安と淋しさに泣きじゃくりながらも、それを乗り越え、新しい仲間を見つけていきます。頬を伝わる涙が、またしゃくりあげる泣き声が彼らにたくましさを加えていきます。「泣く子は育つ」と云われるように、人の内面的成長はこのようにして進められます。重ねて云いますが、「泣く子」は確実に育つのです。新しい仲間をみつめてきた、あの小さかった頃の努力を忘れてはなりません。

『大草原の小さな家』の話を知っている方は多いでしょう。これは今から百三十年前、北アメリカがまだ開けていなかったころの大森林や大草原での厳しい開拓生活の中で成長していったひとりの少女ローラとその家族の物語です。

ローラは十八歳で開拓農民のアルマンゾと結婚します。子どもは男女二人、恵まれましたが、弟の方は誕生後まもなく引きつけを起こし、生命を落とします。相次ぐ自然の猛威と災害で収穫の見通しは全く立たない、借金返せない、おまけに家が火災で焼失、夢も希望もない状態でローラは夫のアルマンゾにこう語りかけていきます。「先に進みましょう。きっといいことがありますよ」「くよくよしている時」に止まっているべきではないのです。先に進んで「未知なるものに向かい、新しい挑戦にわくわくしましょう」とローラは私たちに語っています。

大学における学習、部活、サークル活動、委員会活動等は決して楽しいことばかりではありません。自己崩壊の危機に直面することはたびたびのことになりました。しかし、忘れてはいけません。人は危機を通じて成長するのです。「泣く子は育つ」のです。「先に進みましょう。きっといいことがありますよ」私たち教職員は、みなさんの自己成長へのチャレンジを全面的に支援することを、神さまとみなさまに約束いたします。

北陸学院大学第一回入学式式辞 (要約)

○開学記念に校旗を贈呈

北陸学院大学の開学にあたり、同窓会からお祝いとして、校旗と表札プレートを贈りました (230万円相当)。

校旗は、西陣織りの京紫の生地には大学のマークを手刺しで刺繍してあります。旗生地としては最高級の緞子が用いられました。このマークは大学開学にあたり、今回新たに制定したもので、信仰を表現する盾を中央に置き、イニシャルのHGUの周囲に学院がこれまでシンボルとしてきた雪の結晶と星を鏤めてあります。色は、一般に学院のイメージカラーとなっている臙脂と水色を、若々しい色合いに変えて使っています。また、旗の回りの房は抑えた金色で上品に仕上げられています。さらに旗竿には螺鈿が施されるなど、最高級の仕上げとなっています。この校旗は、美川刺繍工芸株式会社が職人の魂を込めて制作してくださいました。

校旗は、今後、大学の行事の折毎に使われることになります。尚、表札プレートは本館正面玄関に設置されました。



○会の名称が変わりました

北陸学院大学の開学に伴い、従来の北陸学院短期大学も北陸学院大学短期大学部になりました。そこで、本同窓会も『北陸学院大学短期大学部同窓会』となりました。(総会にて会則変更が承認されました：6頁)

北陸学院大学開学

北陸学院大学の開学記念式が、6月14日（土）に、金沢歌舞伎座において行われました。

1885年の北陸女学校の開校式に用いられた鐘が第1期生により鳴らされ、ハンドベルの演奏により開幕しました。記念式に続き、鶴見彩氏とオーケストラアンサンブル金沢のメンバーによる記念演奏会が行われ、また、テキサス大学サウスウエスタン医学センター教授の柳沢正史先生により「いのちの重さと輝き」というテーマで記念講演が行われました。

この記念式典には、同窓生70名余が出席し、ともにお祝いしました。



北陸学院大学開学によせて

荘重なパイプオルガンの音が、番匠鐵雄記念礼拝堂に響き、2008年4月2日祈りの結実、北陸学院大学第一回入学式の開始を告げました。北陸学院が短期大学を開学して58年、新しい歴史のスタートです。

お目出度うございます。心よりお祝い申し上げます。

新しいスーツに身を包み、希望を胸に引き締まった面持ちの女子学生の中で、一際緊張している男子学生の様子に、開かれた大学の重みを感じました。入学の宣誓を全員声を合わせてする入学生を前にして、新大学の諸先生方・職員の方々には万感胸にせまるものがお有りだったことでしょう。大学設置の決定から二年、その間の短期大学の学長先生をはじめ諸先生方、職員の方々総力を挙げて涙ぐましい努力を続けられるのを目の当たりに

「あなたがたには世で苦難がある。しかし、勇気を出しなさい。わたしは既に世に勝っている。」ヨハネによる福音書16章38節

122年の北陸学院の歴史に新たな若枝が芽を吹き出した事を心からお祝いいいたします。先人達が幻を確信し主を仰ぎ見つ歩いた道のりは、信仰の力なくして刻むことの出来なかった北陸学院にのみ存在する歴史でありましょう。それ故これからも時代に翻弄されない歩みは職

遠い45年も前のことですが、ついこの間のように思いつく出来事があります。

私は、その頃、知事公社の前にあった北陸栄養専門学院（食物栄養学科の前身で“栄専”と呼ばれていた。）で学びましたが、就職をするために履歴書を提出するため、“北陸栄養専門学院卒業”と書いたところ、専門学校は卒業ではなく修了だと指摘され、書き直した思い出があります（他の友達にはそのようなことはなかったようですが）。当時は、私が学んだ北陸栄養専門学院と、今の金沢ふるさと偉人館にあった北陸学院保育短期大学

この度は、北陸学院大学が開学され誠にありがとうございます。新たな学校教育を目指して益々の御発展をお祈り申し上げます。

北陸学院は、常に新しいものを見つめ続けていらっしゃいました。思い起こしますと、今までの長い道のりは明治時代から始まり、少しずつ土台を固めて北陸学院王国を作り上げてきました。今では、金沢におけるキリスト教や学校を語る時、北陸学院はなくてはならない存在になっています。

トマス・ウィン先生の御努力により、金沢での教会作

北陸学院大学短期大学部同窓会 会長 森 正栄

して、皆様の体調を案ずる程でした。

元、保育学科長、故南信子先生がご存命であった時、次の様なお尋ねをしました。「短期大学がもっと早い時機に、四大化への構想の有無」を。お答えは、「有りました。けれども……の事情でその時は断念したのです」と残念に思われておられました。

今こそ、神様のみ心によるお導きがあったとお喜びいたしております。

栄光台に建つ大学にふさわしく、真理の追求と、専門性の高い、栄えある学び舎の実現を願い、祈ってやみません。末筆になりましたが、同窓会も、なし得るご支援に努めたいと存じております。

北陸学院短期大学英语科7回生 西田 修子

員の皆様と同窓生の祈りに支えられて行かなければなりません。柿の木畠の時代を過ごされた人達も、栄光台で学んだ方々も年齢を重ねる毎にあの輝いていた時間が讃美歌の調べと主の愛の言葉と共に蘇ってきていることと思います。同窓会員一人一人、北陸学院が主の栄光を仰ぎつつ多くの世の光、地の塩の働きを担う生徒達を送り出せますよう祈りを重ねて行きましょう。

北陸栄養専門学院9回生 石崎 静江

で、それぞれが小さな学校でした。その後ひとつの短期大学になり、学科も4学科から5学科へと増え、発展していくことを同窓生としてうれしく思っていました。

この春より、4年制の大学として、「北陸学院大学」が開学されたことを知り、その枝葉に連なる同窓生のひとりとして、大変うれしく思っています。

母校の発展は、卒業生にとっては誇りであり、希望でもありますから。

北陸学院大学の開学おめでとうございます。

北陸学院短期大学教養科10回生 鏑 正美

りや北陸学院の前身である北陸英和女学校の創設が始まり、長い年月をかけて太い幹の“ぶどうの木”が出来上がりました。そしてその長い歴史の中で大勢の先生方がそれぞれの時代で、それぞれの場面で、苦しみや喜びを感じながら学院を守って下さった事に大きな感謝を申し上げなければならぬと思います。

今回の大学開学も、これから続く歴史の中の大きな一頁となり、神の教えの通り沢山の“房”をつけて御成長なさいます事をお祈り申し上げます。

長尾久美子さん

2000年度卒業
人間福祉学科1回生

私は以前教養科にも在籍していた事があります。その時にお世話になった先生方の記憶がとて強く残っていました。導かれて、また同じ短大に入学する事が出来ました。生徒一人一人を決して見捨てず、良い悪いで判断せず、イキイキと生きる事を支援する姿が印象的でした。そんな先生方の奥に有るものは何やろう??…キリスト教とはなんやろう?と興味を持ちはじめ、教会に通うようになりました。衝撃的な事があってキリスト者になるのかなあ?というイメージを持っていましたが、そうではなく、日常をひと織りひと織り歩む中で導かれ、2000年6月ペンテコステに長町教会で洗礼を受けました。人間福祉学科2年の事です。キリスト者になったからといって、常に喜んでいられる事ばかりではありませんが、喜びの時も哀しみの時も常に傍に居て下さる方がいるのは、とても嬉しく心強いことです。卒業して介護職に就く事ができ、8年目に入ります。心前向きにしっかりと歩んでいけたらいいなあと祈ります。



中越 江里さん

2004年度卒業
教養学科36回生

私が教養学科を卒業してから早いもので3年の月日が経ちました。

卒業してからは印刷関係の仕事に就いており、今年で早4年目になります。

入社した当初は短大で学んだものを何も活かさない仕事なのではないかと思ったりもしましたが、今では製造部内でもデジタル班と呼ばれる主にパソコンを使用して仕事を行うようなグループに配属されているので、少しは得た知識を活用できているのかなと思えるようになりました。

もともと私自身パソコンに触ることが好きだったので、在学中はパソコンの授業に自然と力が入っていったのを覚えています。

ワードの検定を受けたり、卒研でフォトショップを使って作品発表してみたりもしました。

中でも卒研は本当に楽しかったです。もちろん作品も楽しんで取り組みましたが、担当の先生から色々なアドバイスを頂いたり、生徒同士で意見交換する中でやる気を見出したり…凄く充実した時間でした。

今現在の私の生活の中で短大で学んだことがどれほど活かしているかはわかりませんが、これからもその時の自分出来る精一杯のことをやって自分の道を前進していきたいです。

吉村 圭子さん

1989年度卒業
英語コミュニケーション学科24回生

北陸学院を卒業し、就職して今年で20年目を迎えました。保険会社での仕事を続けながら学生時代から好きだった舞台での活動も行っていきます。卒業してすぐは「観る」こと中心に演劇鑑賞会の運営委員をやっていましたが、観るだけでは飽き足らず、小松のミュージカル劇団での活動を経て、最近は仲間とミュージカル集団「カク

テイ」を立ち上げ自主公演を行ったり、金沢の老舗劇団北陸新協の作品に出演させていただいたり、年に1~2本のペースで舞台に立っています。

私にとって仕事と演劇は、食事に例えると「ご飯」と「おかず」。空腹を満たすには主食であるお米・ご飯があればよいが、それだけでは味気ない。栄養豊富なおかずがあるからご飯がすすむ。そしてご飯そのものもコシヒカリのような質の高いものがないですすね。

今年は金沢市主催のティーンズミュージカルの講師をすることになりました。演劇は「コミュニケーションを豊かにする」「自身を表現する」力を持っています。自主性・独創性・強調力が身につきます。現代人に必要なこれらの力を若い世代に伝えていく機会が与えられたことを嬉しく思っています。

武田 厚子さん

1978年度卒業
食物栄養学科25回生

桜にはまだ少し早い3月中旬、娘が食物栄養科を卒業しました。子供が自分と同じ学校へ行くと言うのは、ある意味幸せな事です。おかげで学生時代にタイムスリップできるのですから、今からこの2年間に感じた事を少し書いてみようと思います。

私の時と同じで感動したのは、調理実習の献立です。母娘で同じ料理を習うなんてすごいです。学生時代のレシピファイルは、今でも大切に使っています。

違って驚いたのは、礼拝に毎日出なくていい事です。学期中に何回出れば良いと決まっているそうです。私は短大に入って初めて聖書にふれたのですが、礼拝で耳にした聖書の言葉は、時に心に強く響きました。せっかく北陸学院に入学したので、もう少しキリスト教にふれる機会があっても良かったのではないかと思います。

末筆になりますが、母娘でお世話になりました。ありがとうございました。

同窓生—ing

母校で学んだことを活かして、
様々な場面で活躍されている
5人の方々をご紹介します。

俵屋 玲子さん

1954年度卒業
保育科4回生

上海での和服縫製指導の報告をします。

平成十九年九月より、上海に行き和服のコート類とお坊さんの法衣を仕立ることを教えました。

上海の田舎も田舎、野原に二、三十軒あまりの集落の中に、二階建のプレハブの縫製工場があり、十五才から三十才ぐらいの人達二十名ぐらいが、部分縫いで振袖、留袖、男物一式を仕上げていました。縫い方はとてもきれいな仕立上りでした。

上海で知った事です。物価は日本の五分の一、仕立代は六分の一と云っていました。そこでお針子さん達にそっと聞いてみました。給料は日本円で一ヶ月一万円程そこから寄宿舎代七千円を支払い残りの半分は親元に送金していると言っていました。

もう一つ気になった事は工場の入口に鍵が掛けられていた事です。上海でも賃金の高い方に流れて行くそうです。引き抜きや逃げ去りの防止だそうです。

和裁学校を卒業した友人の云うには、日本では一人前になるには、四、五年かかるので入学者は皆無と云う状態だそうです。

日本の文化である和服は今後どうなっていくのかと考えこんでいる次第です。



栄光台をたずねて

■ 幼児児童教育学科

新しい地に踏み出すために

幼児児童教育学科 学科長 戸田 教一

本年、幼児児童教育学科には74名の学生が入学してきました。早速、進路希望調査をしたところ、小学校教諭を第一希望とした学生が24名いました。新設された本学科ですが、これらの方々の夢を実現するために、全学の教職員が一致して、支援していきたくて考えています。具体的には、そのための特別プログラムを組み、明確にプロセスを示しながら指導していきたくて考えています。また、多くの若い教師が子どもとのコミュニケー

ションに悩んでいることから、幼児や児童とのコミュニケーションスキルを高めるために、学校現場等での交流体験を多くし、実践力のある教師を育成したいと考えています。

また、現代の学生にとって、卒業後の職場環境は、大変厳しいものがあります。そこでためされるのは、「心の強さ」であり、あらゆる場面で、「柔軟性と一貫性」がためられます。「あなたの若い日に、あなたの創造主を心に留めよ。苦しみの日々がこないうちに。」コヘレトの言葉12：1 聖書を土台として、充実した学びを展開できるよう微力を尽くしたいと思います。是非、学生たちが夢と情熱を持ち続け、その学びを全うできますようご援禱いただけましたら幸いです。

■ 社会福祉学科

新たな一歩を踏み出して

社会福祉学科 学科長 真砂 良則

北陸学院大学が新たな一歩を踏み出し一ヵ月あまりが経過しました。本学科では福祉心理コースと人間福祉コースにわかれ専門性を深めていくこととなりますが、学生たちは4月なかばにコースを決定し、それぞれの目標に向かって学び始めています。

社会福祉の専門科目はコースによって異なる部分がありますが、本学ならではの教養科目や心理学系の科目群、福祉経営に関する科目群、基礎ゼミ・専門ゼミなどの特色あるカリキュラムは、両コース共通となっています。

取得可能な資格には、福祉心理コースでは、社会福祉士・精神保健福祉士・認定心理士、人間福祉コースでは介護福祉士、社会福祉士、認定心理士等があります(認定心理以外は受験資格)。

そして何よりも嬉しいのは、各専門領域で全国的に活躍されている素晴らしい先生方が赴任され、充実した授業が展開されていることです。学生たちには、専門的な知識や技術はもちろんのこと、ものの見方・考え方・生き方など、各先生方から多くのことを学んでほしいと思っています。

卒業後の進路は多様です。社会福祉施設・病院・行政機関をはじめ、一般の優良企業等を視野に入れて人づくりをしていきます。今後とも同窓会の皆様の御支援をよろしくお願い申し上げます。

クラブ紹介

HOKURIKUハンドベル・リンガーズ

顧問・指揮者 多保田治江
(人間総合学部幼児児童教育学科 教授)

同窓生の皆様お元気でご活躍のことと思います。金沢ではハンドベル=北陸学院とイメージして下さる方が多いのではないのでしょうか。さて、HOKURIKUハンドベル・リンガーズは1993年に発足致しましたので、15年目を迎えます。現在リンガーは15名です。ハンドベル演奏は3オクターブで11名、5オクターブで15名のリンガーが必要です。リンガーの人数によって演奏曲も限られてきます。そこで顧問としては、毎年リンガーの予定人数が揃うとまずホッとします。

学内では、大学祭・クリスマスツリー点灯式(2007年から開始)・クリスマス礼拝・オープンキャンパスで演奏します。学外では、幼稚園・保育園・小学校・図書館・児童福祉施設などから依頼があり、コンサートを開催しています。演奏曲のジャンルは讃美歌・デ

イズニーメロディ・子どもの歌・クラシックの曲をアレンジした作品・ハンドベルオリジナル作品など広範囲です。

今まで演奏した中でスペシャルなコンサート会場は2か所あります。1つは北陸学院大学の側を通る山側環状道路の「森本トンネル」「月浦トンネル」です。トンネルでのハンドベルの響きは忘れられません。もう1つは志賀町にある「花のミュージアムフロア」です。素敵な花に包まれて演奏できることは至福の時といってよいと思います。

毎年私たちのハンドベル演奏を楽しみにして下さっている小松療育園の皆さんや多くの方々がいっぱいます。これからも皆で力を合わせてハンドベル演奏に磨きをかけていこうと思っています。どうぞ応援して下さい。



■ 食物栄養学科

学生とともに

食物栄養学科にも新しいメンバーが加わりました。その中で、助手として働かれることになったお二人のメッセージをお伝えします

食物栄養学科 実験実習助手 西 正人

本年4月より、食物栄養学科助手を勤めさせていただくことになりました。3月までは大豆加工食品製造機械メーカーで、主に機能性食品などの開発や食品分析を行っていましたが、縁あって妻の母校でもある本学にお世話になることになりました。

現在は自転車操業の日々ですが、助手の仕事をしっかりこなし、いずれ自分のライフワーク的なものを本学での仕事を通じてみたいと思っています。そのためには、仕事や趣味を通じて様々なことにチャレンジし、自分の経験値を高めたいと考えています。

さて、私の趣味はスキーとソフトテニスですが、これからは時間が許す限り大会等にも出場し、競技者としても頑張りたいと思っています。

今後は初心を忘れず、色々なことにチャレンジしながら勉強していきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

食物栄養学科 実験実習助手 俵 万里子

私は3年前に北陸学院短期大学に入学し充実した学生生活を送らせて頂きました。30代半ばの短大生でしたが、友達からは「どうしていつもそんなに元気なの?」と言われていました。元気さと一生懸命さが私の取り柄です。元気の源は富山県の田舎で山の幸を頂きながら野山を駆け回り育ったこと、毎日の食事、沢山の人の支えられて生きているという感謝と充実した気持ち等だと思っています。また元気の素の一つに毎朝の納豆があります。これから納豆のように粘り強く仕事に取り組みんでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

■ コミュニティ文化学科

学生のニーズから考える

コミュニティ文化学科 講師 リンチ ギャビン

今年度、コミュニティ文化学科は定員以上の志願者があり、実際に入学した学生数は前年度より50%以上上まわりました。新年度が始まりにぎやかな雰囲気の中、新入生も新しい学校生活に慣れてきているようです。本学科ではアドバイザーの指導により多くの科目から自分に合ったものを選び独特の勉学ポートフォリオを作成します。全体で101科目と選択豊富な状況です。

毎年、入学する学生のパーソナリティとニーズは異なります。ですから、科目においては学生の今のニーズに合わせるだけではなく、卒業後のニーズにも合うように毎年科目内容を見直します。世界は日々変わっています

し、私たちも同様です。今年度は「情報とビジネス分野」、「社会と人間分野」、「英語とコミュニケーション分野」で様々な変更がありましたので、最新技術の語学訓練室をはじめ学生にとって最新式の学習方法が揃っています。



2年生は授業とは別に資格の取得、就職活動、大学への編入やボランティア活動で忙しい時期となります。今年度は19年度にスタートした少人数制 English Course (E-コース)を受講した学生が卒業しますので、身につけた知識をどのように生かすかを期待しています。

同窓会のご支援を心から感謝いたします。今までのミッションのスピリットを守り、これからも学生のニーズに合う教育を行います。

■ 地域教育開発センター

「地域教育開発センター」のこと

地域教育開発センター長 朝倉 秀之

北陸学院創立125周年を迎えるにあたって、北陸学院は北陸学院大学開学の幻を持ち、実際に2008年4月北陸学院大学を発足させることができました。これは北陸学院の歴史の中でも大きな計画であります。4人の生徒から始まった北陸学院はこれで、幼稚園から小学校、中学校、高等学校、短期大学部、大学と総合学園となることができました。これからさらに真価が問われていくときであります。

その中で地域との関連をさらに密接にしていくために地域教育開発センターが設置され、これまで以上に地域に貢

献していくとしていきます。2008年度は英語部会、幼児児童教育部会、福祉・心理部会、食の科学部会、それぞれの分野に亘る公開講座を計画していきます。今年から幼児児童教育部会の中に「ウィン・プレイ・ルーム」を正式に組み込みました。来年度に向けても地域で課題研究となる事業をしていきます。地域の人たちに農園を開放して、学生とともに加賀野菜を育てるとか、竹を利用したさまざまな玩具づくりを子供たちと一緒にするとか、地域貢献型学生プロジェクトを立ち上げるとか、夢はたくさん広がっていきます。

ぜひアイデアがありましたなら、お知らせください。幸いです。これからも活気ある北陸学院を作り上げていきますので、ご支援・ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

はじめまして—ウィン・プレイ・ルームの報告—

沢田 重美

「ウィン・プレイ・ルーム」は、地域の子育て支援として「親子で遊ぼう」を目標に、保育科卒業生有志がボランティアで、昨年10月から始まりました。

1歳から3歳までの子ども達とお母さんが対象です。毎週水・金曜日の午前10時から約2時間、旧ウィン幼稚園の一室には親子の歓声が溢れます。子ども達一人ひとりの個性を大切に、遊びの環境構成にも工夫と配慮をしています。自由遊びをはじめ絵本やパネルシアター等にも子ども達はとても興味を示します。歌唱や楽器遊びでのリズム表現はとても可愛いです。又お母さんの歌声で行うスキップ体操や運動遊具遊びも取り入れていま

す。遠方から参加の親子もあります。回を重ねる度に一緒に遊ぶ様子も多くなり、お母さん同士の馴染みも深まって、情報交換の光景も見られるようになりました。



現在スタッフは11名が2組に分かれて、担当しています。各自、保育現場のみならず、福祉や高齢者分野及び音楽ジャンルなど今日までの経験を生かしながらの取り組みです。共にスタッフとなって下さる同窓生の皆さん、ご参加をお待ちしています。

今春からは、北陸学院大学・地域教育開発センターに属する事となりました。子ども達の健やかな成長を願い、親子が憩える場を目指して参ります。どうぞウィン・プレイ・ルームに皆様のお祈りをお寄せ下さい。

◇ 2008年度総会報告 ◇

2008年5月17日(土) 開催 於 レストランMEGU

毎年5月開催される総会のこの日、今年は4年生大学の発足にあたり、多くの新任の先生方をお迎えしました。



当日は晴天のもと、三小牛キャンパスでは学院幼稚園合同のプレイデイが行われ、大活躍なされた楠本学院長、幼児児童教育学科の先生方が汗を拭き拭き駆けつけられる場面もありました。多くの先生方が多年のご経験から本学への抱負と同窓会に対する助言を述べられました。

中でも「昨今の同窓会は若い人たちの関心が薄くなっているが、この場合、男子が入って来やすい同窓会にすることを考えるように。」というご助言はすぐにでも取り組まなければならない課題と受け止めました。

【総会次第】

礼拝 「沖に漕ぎ出せ」ルカ5:1-11

- 学院長 楠本史郎先生
学長 三浦正先生
会長 森正栄
挨拶と新任の先生紹介
同窓会長挨拶

【議事】

- ① 2007年度活動報告
② 2007年度決算報告
③ 監査報告
④ 同窓会名称変更について
⑤ 2008年度活動予定案審議
⑥ 2008年度予算案審議
⑦ 役員選任
⑧ その他 質疑など



◆懇親昼食会

出席者 先生方 15名
同窓生 45名
計 60名

2008年度 北陸学院大学短期大学部同窓会役員名簿(案)

Table listing names and positions of the 2008 executive committee members, including President, Vice President, Secretary, Treasurer, and various department chairs.

【2007年度(2007.4.1~2008.3.31)活動報告】

- 2007.4.7(土) 役員会 新役員組織
2007.4.21(土) 役員会 幹事会 新年度活動・行事計画 予算審議
2007.5.12(土) 役員会 総会資料作成 諸準備 会報編集概要
2007.5.26(土) 第7回同窓会総会 於 レストランMEGU
出席者数 学院関係11名・同窓生62名 計73名
2007.7.7(土) 役員会 会報発送作業 日程など
2007.7.15(日) 役員会 「栄光台の薫風」第7号発行
2007.7.21(日) 役員会 会報発送作業 役員・回生委員
2007.9.1(土) 役員会 蚤の市活動計画 クリスマス その他について
2007.10.20(土) 同窓会 賞授与式(北短祭開会礼拝に引き続き)
2007.11.1(木) 同窓会 整理・根付け 蚤の市会場設置準備などの作業(役員・幹事・回生委員)
2007.11.2(金) 蚤の市会場設営・販売品を陳列・根付けなどの作業(役員・幹事・回生委員)
2007.11.3(土) 蚤の市(北短祭に併催) ライザー記念館1F(役員・幹事・回生委員)
2007.11.30(金) 臨時会議 北陸学院大学開学祝い等について
2007.12.15(土) クリスマス会 説教者 金沢元明教会 堀江明牧師
会場 チャペル 食堂 教材室
2008.1.12(土) 役員会 次年度役員人事 総会日程 その他について
2008.3.17(月) 同窓会 入会式(卒業礼拝に引き続き)(新入会員288名)
2008.3.29(日) 役員会 年度末および新年度当初の諸事項について

【2008年度(2008.4.1~2009.3.31)活動予定】

- 2008.4.12(土) 役員・幹事会 新年度活動・行事計画 予算審議
会報編集概要
2008.5.10(土) 役員会 総会資料作成 諸準備
2008.5.17(土) 第8回同窓会総会 於 レストランMEGU
総会後 役員会
未定
2008.6.14(土) 大学開学記念式典参加
2008.6.20(土) 会報 「栄光台の薫風」第8号発行
2008.9.1(土) 役員会 蚤の市活動計画 クリスマス その他について
2008.10.30(木) 同窓会 賞授与式(大学祭開会礼拝に引き続き)
2008.11.3(土) 蚤の市(大学祭に併催)
2008.12.13(土) クリスマス会
2009.1.1(土) 役員会 次年度役員人事 総会日程 その他について
2009.3.16(月) 同窓会 入会式(卒業礼拝に引き続き)
2009.3.29(日) 役員会 年度末および新年度当初の諸事項について

2007年度 北陸学院短期大学同窓会 収支決算報告書

Income statement table for 2007, showing total income of 11,922,652 and total expenses of 11,922,652.

Expense statement table for 2007, detailing various costs such as administrative fees, postage, and other expenses.

Summary table for 2007, showing total income and expenses, with a balance of 4,180,202.

Summary table for 2008, showing total income and expenses, with a balance of 4,180,202.

特別会計①(奨学援助資金)
特別会計②(125周年記念準備金)
一般会計より 1,000,000
その他別当積立金 期首(2007.4.1)現在(2008.3.31)
定期積立金 ¥18,728,608
定額積立金 ¥1,727,803
10,000,000

上記決算は適正且つ正確に行われたことを認めます。
2008年5月1日
監査須加 = 葉子
監査 池田 雅美

2008年度 北陸学院大学短期大学部同窓会 収支予算(案)

Income statement table for 2008, showing total income of 11,922,652 and total expenses of 11,922,652.

Expense statement table for 2008, detailing various costs such as administrative fees, postage, and other expenses.

Summary table for 2008, showing total income and expenses, with a balance of 4,180,202.

Summary table for 2009, showing total income and expenses, with a balance of 4,180,202.

特別会計①(奨学援助資金)
特別会計②(125周年記念準備金)
一般会計より 1,000,000
その他別当積立金 (2008年3月31日現在)
定期積立金 ¥11,727,803
定額積立金 ¥10,000,000



Click! 大学・短大通信



Open Campus'08 開催カレンダー'08

見学型

キャンパスをちょっとのぞいてみたいという人は、見学型のオープンキャンパスにどうぞ。大学生活について話を聞いたり、施設を見たりして、学院の雰囲気を感じてください。

学科・資格の概要説明／キャンパス見学／個別相談など

体験型

見るだけじゃものたりないという人は、体験型オープンキャンパスにどうぞ。模擬授業を受けたり、大学行事に参加したりして、ひと足先に大学生気分を味わってください。

見学型メニューのほかに模擬授業／学校行事参加
模擬体験学習／学友会・クラブ紹介／卒業生体験談など

| | 日付 | 時間 | 内容 |
|-----|-------------|-------------|---|
| 見学型 | 6/28(土) | 13:00~16:00 | 学科別に説明会やキャンパス見学を実施します。学友会やクラブ活動の紹介もあります。 |
| 体験型 | 7/21(月・祝) | 10:00~15:00 | 模擬授業を実施します。大学生の学びを体験してください。 |
| 体験型 | 8/2(土)・4(月) | 10:00~15:00 | 授業についても考えてみませんか。授業だけでなく、職場も体験することができます。 |
| 体験型 | 8/23(土) | 10:00~15:00 | 体験学習や模擬授業、キャンパス見学などができます。 |
| 体験型 | 9/15(月・祝) | 10:00~15:00 | 卒業生の体験談を聞くことができます。自分の未来をイメージできますよ。 |
| 見学型 | 11/1(土) | 10:00~15:00 | 大学祭をのぞいてみませんか？進学相談会も開いています。 |
| 体験型 | 12/13(土) | 13:00~16:00 | 北陸学院大学の特色ある学校行事を体験します。一般入試問題の講座もあります。※予約制 |

※実施内容は変更になる場合がありますので詳細はホームページでご確認ください。

無料送迎バス

オープンキャンパス当日は、金沢駅より無料送迎バスを運行いたします。富山、福井、小松方面からの無料送迎バスも予定しています。

日程によって内容は異なります。詳しい情報は、北陸学院大学ホームページまで <http://www.hokurikugakuin.ac.jp>

【お問い合わせ先】 北陸学院大学 入試広報課 〒920-1396 金沢市三小牛町イ11番地
TEL&FAX 076-280-3855 E-mail nyushi@hokurikugakuin.ac.jp

管理栄養士国家試験受験対策講座（入門編）

次のように管理栄養士国家試験受験対策講座を計画しております。日程等の詳細は8月以降に本学のホームページに掲載しますのでご覧下さい。

開催日程 2008年9月20日(土)、9月27日(土)、10月11日(土)、18日(土)、25日(土)、11月8日(土)
各日午前・午後の12回

場 所 北陸学院大学

参加費用 本学卒業生は無料ですが、教材費及び資料代が必要になります

尚、1月下旬より2月にかけて2回目の受験対策講座を計画しております。詳細は12月以降に本学ホームページに掲載します。

退職された先生方

| | | | |
|------------|-----------|------------|--------------|
| 食物栄養学科 | 山口 務 教授 | コミュニティ文化学科 | スティーブ・パーク 講師 |
| 食物栄養学科 | 相坂 国栄 准教授 | 食物栄養学科 | 敷波 智子 実験習助手 |
| コミュニティ文化学科 | 高島 凉子 教授 | 食物栄養学科 | 藤本 美幸 実験習助手 |

同窓生作の聖書絵本がケニアで出版されました

保育学科32回生の杖山ひろみさんはご主人のお仕事(国連関係)から、各国で活躍しておられますが、次のようなおたよりが寄せられました。

昨年秋、毎週通っているイタリア語のミサの神父様に、昔聖書物語「ヨナ」の絵本を作った事を話したら、是非見たいと言われ、世界中あちこち引越しているにもかかわらず持っていたので見せる事ができました。神父様は、私の絵をとて気に入ってくださり、友人のカソリック最大の出版社パオリーネ社(日本では女子パウロ会)のアフリカ本部(ナイロビ)で編集長をしているテレサ修道女を紹介して下さい、彼女も気に入ってくれ、出版する事になりました。但し、貧しい子供達でも安価に入手できるように、中身は白黒の塗り絵風で、1冊1ドル以下に抑えました。

パオリーネ社のホームページに載っているアドレスを送ります。

http://www.paulinesafrica.org/catalogue/catalogue_books_children.htm

2冊目のナアマン将軍も5月に出版され、この夏は3冊1セットのヨセフ物語も出版される予定です。

27年前卒業研究で作った本のおかげで、アフリカの子供たちのために聖書物語が書けるようになるなんて、思っても見ませんでした。

夫の仕事の為、来年又どこかの国へ引越しますが、なるべく沢山書き続けたいと思います。

同窓会よりのお知らせ

「同窓会奨学金献金」並びに「クラブ活動援助金献金」の御礼と更なるご協力を！

同窓生の皆様方には、同窓会活動へお心を寄せて頂き、ご理解・ご支援を賜っておりますこと、誠に有難く厚くお礼申し上げます。

同窓会のご支援は、在学生並びに学校当局への何よりの励ましと推進力の源となります。大学開業と共に、クラブ&サークル活動の部数も増えました。新設のブラスバンド部は、6月下旬に行われた北陸三県短期大学体育大会での初ステージは短期間の練習とは思えない上手な演奏でした。

母校の発展と資質向上を願い、どうぞ尚一層のご援助を賜ります様、お願い申し上げます。

会長 森 正栄

寄金のお礼

4月より北陸学院大学が発足し、開学記念式典も多くの皆様のご臨席をたまりお祝いすることができました。今年から学生の部活動も活発になり、新しく「フットサル」、「映画研究部」、「軽音楽部」、「ヨガ研究部」などもできています。同窓会からいただいておりますお金は重点的に「吹奏楽部」や「ハンドベル部」支援のために使わせていただいております。ありがとうございます。ご支援を感謝いたします。

北陸学院大学 副学長・北陸学院大学短期大学部 部長 朝倉 秀之

一感謝一

奨学援助資金のための献金をお寄せいただいた方々 (2007年7月～2008年5月)

| | | | | | | |
|---------------|---------------|-----------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 青島 博子 (保育 1) | 黒川真輝子 (保育 11) | 穴田 節代 (保育 23) | 出席者一同 (栄専 3) | 宮城 香子 (食栄 3) | 亀ヶ谷昭子 (食栄 17) | 高島 暁子 (英語 32) |
| 吉田真知子 (保育 1) | 寺本由佐子 (保育 12) | 土倉巳和子 (保育 23) | 武田 律子 (栄専 3) | 木原仔於子 (食栄 3) | 宮本 礼子 (食栄 18) | 西本 若菜 (英語 40) |
| 寺井 浩子 (保育 2) | 深谷 英子 (保育 12) | 宮下 京子 (保育 25) | 渋谷 陽子 (栄専 3) | 久木 嘉子 (食栄 4) | 中村 則子 (英語 2) | 横山 康子 (教養 1) |
| 佐々波秋子 (保育 2) | 中西 節子 (保育 12) | 高田 妙美 (保育 26) | 角川 広子 (栄専 4) | 斉藤美智子 (食栄 4) | 澤守 美史 (英語 4) | 森田美恵子 (教養 1) |
| 高森 敏子 (保育 2) | 茶幡 昌子 (保育 12) | 柴田由紀恵 (保育 27) | 津田 恭子 (栄専 4) | 小杉 直子 (食栄 4) | 山森 悦子 (英語 5) | 荒木美保子 (教養 3) |
| 大平マツ子 (保育 4) | 松田 寧子 (保育 12) | 藤原 智子 (保育 28) | 関根加津江 (栄専 4) | 安江八重子 (食栄 4) | 西田 櫻子 (英語 6) | 矢島 康子 (教養 5) |
| 小川 和子 (保育 4) | 江尻美根子 (保育 12) | 竹元まゆみ (保育 30) | 廣田千鶴子 (栄専 6) | 高井 明子 (食栄 4) | 油尾 明子 (英語 7) | 青山 康子 (教養 7) |
| 森 正栄 (保育 4) | 松本 征子 (保育 13) | 田中 里美 (保育 30) | 埴田カカ子 (栄専 8) | 石井和佳子 (食栄 4) | 西田 修子 (英語 7) | 前川 敬子 (教養 8) |
| 野島 容子 (保育 4) | 今井真喜子 (保育 13) | 末永 暁子 (保育 35) | 大原 悦子 (栄専 8) | 三井 玲子 (食栄 4) | 奥野 道子 (英語 8) | 山田 ユミ (教養 13) |
| 大窪 博子 (保育 4) | 橋本 涼子 (保育 15) | 船本 晴代 (保育 51) | 田中 宏子 (栄専 9) | 金子 量子 (食栄 4) | 宮田 妙子 (英語 9) | 高井 章子 (教養 14) |
| 芦谷 玲子 (保育 4) | 土代久美子 (保育 16) | 高田さゆり (保育 54) | 吉田 紀子 (栄専 10) | 窪田 明子 (食栄 4) | 市村ゆかり (英語 11) | 島田 明世 (教養 16) |
| 小坂千栄子 (保育 6) | 川畑紀代美 (保育 18) | 大橋 十愛 (保育 56) | 竹内 恵子 (栄専 10) | 田中 裕子 (食栄 4) | 神戸 敏恵 (英語 14) | 西 桂子 (教養 17) |
| 野村 昭子 (保育 7) | 大里 幸子 (保育 18) | Benson芳子 (栄専 1) | 高田 豊子 (食栄 1) | 能登 広美 (食栄 6) | 紙谷美和子 (英語 14) | 村田 裕子 (教養 21) |
| 中村 節子 (保育 8) | 羽田 静代 (保育 18) | 山田佳寿子 (栄専 1) | 岡 智恵 (食栄 2) | 新澤 祥恵 (食栄 6) | 岡本 佳子 (英語 15) | 石井裕香子 (教養 21) |
| 牧野 弘美 (保育 8) | 吉田 若葉 (保育 18) | 室岡 信子 (栄専 1) | 池田 朱実 (食栄 2) | 藤森 俊子 (食栄 6) | 四日 薫 (英語 16) | 山崎 京子 (教養 22) |
| 森 みどり (保育 9) | 川北 喜美 (保育 20) | 間口まさ子 (栄専 2) | 久米田絹子 (食栄 3) | 新宅きよみ (食栄 7) | 沢出英利子 (英語 17) | 荒木 麻里 (教養 31) |
| 江尻悠喜子 (保育 9) | 岡田三枝子 (保育 20) | 坂井 良子 (栄専 2) | 山本 和子 (食栄 3) | 中村喜代美 (食栄 9) | 松本 誠子 (英語 19) | 宮田 絢 (教養 34) |
| 溝手美代子 (保育 10) | 大房 和子 (保育 22) | 佐武 順子 (栄専 2) | 北門 善枝 (食栄 3) | 三浦 早苗 (食栄 11) | 松本おかり (英語 27) | 山本真理子 (福祉 1) |
| 楠本真智子 (保育 10) | 久我ももよ (栄専 2) | 中谷留美子 (食栄 3) | 猪口 五月 (食栄 13) | 森 由紀子 (英語 29) | 松本 杏沙 (福祉 7) | 松本 杏沙 (福祉 7) |
| 谷口 和枝 (保育 10) | 高橋 恵子 (保育 22) | 小泉みな他同窓会 | 久世 睦子 (食栄 3) | 山本 千勢 (食栄 16) | 米林 円 (英語 31) | 山岸 美香 (コミ文 1) |

ご芳名もれがありましたら事務局へお知らせ下さい。

計 140名 総額 713,100円

一感謝一

同窓会のために献金をしていただいた方々

清田明夫様 三浦 正様 坂田嘉郎様 村田哲朗様 多田昌生様

計 5名 総額 44,000円

一感謝一

保育学科の同窓生のみなさまへ

昨年同窓会会報「栄光台の薫風」ご送付の際、文書同封にて、旧短期大学附属ウィン幼稚園に新設置の「ウィン・プレイ・ルーム」への献金をお願いを申し上げました。

つきましては、早速に多数の方々から献金を賜わり、心よりお礼を申し上げます。同窓会振込用紙にて、直接のご送金、蚤の市会場の献金箱と皆様のご芳志をスタッフ一同感謝しております。本来ならば、ご芳名を載せ、お礼申すところを、紙面の都合上で割愛させていただきます。4月からは、北陸学院大学・地域教育開発センターに属し、同様に活動を続けております。有難うございました。

ウィン・プレイ・ルーム

代表者 森 正栄

北陸学院大学短期大学部同窓会
のみ
蚤の市

栄光祭の一般公開にあわせて今年も秋に開催されます。

日時 2008年11月1日(土)
午前9:30～売り切れ次第終了

場所 北陸学院大学キャンパス内

～ご家族、ご友人お誘い合わせお越しください～
コーヒー/紅茶/手作りクッキー・ケーキもあります。
懐かしい方々の再会をお楽しみください。

ぜひ 献品にご協力ください!
9月初旬～10月中旬～

★ 献品の品 ★ 日用雑貨品、衣類等
(新品のものをお願いします)

★ 献品の方法 ★ 同窓会事務局へ持参または郵送
(短期大学部同窓会事務局宛)

クリスマス礼拝

日時 2008年12月13日(土)
午後1:30～(受付1:00～)

場所 三小牛キャンパス内
北陸学院大学
キャンパス内

礼拝後に教材室(大学本館2階)でクリスマスカード作りを計画しています。
(実費500円程度ご負担下さい)
共にイエスさまのお誕生日を覚え「喜びと感謝のひととき」を過ごしたいと思っております。
皆様のご参加をお待ちいたしております。

同窓会事務局より

同窓会の活動に関するご質問・ご要望・ご提案などがございましたら、どんなことでも同窓会事務局までお寄せください。

- ◇開室日：毎週月曜日、水曜日、金曜日
- ◇開室時間：午前9時～16時
- ◇事務担当者：黒杉 茂子

【住所等変更のご連絡について】

①氏名(旧姓) ②卒業学科名、年度 ③住所 ④電話
を明記の上、書面、ファックス、メールのどれかでご連絡ください。
お電話でのご連絡は受付かねますので、ご協力のほどよろしくお願い致します。

町村合併に関する住所変更については、県内に関しては追い追い更新しておりますが、県外に関しては、なかなか手が回らない面もありますので、お気づきの点ございましたら、ご一報お願いします。

※会員名簿については個人情報保護法にもとづき、事務局で責任をもって管理しております。

■編集後記 今年も、多くの皆様のご協力により、「栄光台の薫風8号」を発行できますことを心より感謝いたします。お忙しい中、原稿をお寄せ下さいました先生方や同窓生の皆様には厚くお礼申し上げます。この会報が、同窓の皆様の繋がりを深めるものとなり、また、母校との架け橋となることを願っております。北陸学院大学開学の記念すべき年ですが、今後さらに充実したものとなるようご協力をお願いいたします。
(編集委員：森正栄 小川和子 新澤祥恵)

2008年6月20日発行
発行：北陸学院大学短期大学部同窓会
〒920-1396 金沢市三小牛町11番地
ライザー記念館内
TEL/FAX 076-280-3830
E-mail/jcog@hokurikugakuin.ac.jp
印刷：活文堂